

平成 30 年 10 月 吉日

山形県理学療法士会会員 各位

一般社団法人山形県理学療法士会

会 長 高橋 俊章

職 能 局 長 黒田 昌宏

訪問リハビリテーション推進委員長 榎本 敏明

訪問リハビリテーション交流会のご案内

謹啓 仲秋の候、会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、地域包括ケアシステムの構築は急務となっており、質の向上や連携強化が必要不可欠と考えられます。一人の利用者様に対して、様々なサービスが介入する場面が多く見られ、横の連携が重要となっています。日常的にどのような場面においても、リハビリテーションの要素を取り入れながら工夫することが自立支援に繋がると考えられます。

そこで、今回の交流会では、通所系サービスと訪問リハビリテーションの連携に焦点をあてました。リハビリテーションの要素が強い2つのサービスが中心となって協力し、それぞれの役割を理解した上で介入することが、利用者様を取り巻くチームにおいて良い影響を与えるのではないかと考えています。一症例を通してそれぞれの役割やアプローチについて整理し、より良い連携について共有できればと考えています。

おかげさまで地区毎の訪問リハビリテーション勉強会は定着してきました。今後の勉強会は医療施設や各サービスとの交流を深めながら発展させたいと願っております。

つきましては、訪問リハビリテーション担当の有無に関わらず、各領域の皆様からご意見をいただき、業界の発展に繋がりたいと考えています。ご多忙のこととは存じますが、何卒ご参加くださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 日 時 平成 30 年 11 月 10 日 (土) 14:25～16:40 (受付 14:00～)
2. 会 場 山形ビッグウイング 401 会議室 (〒990-0076 山形市平久保 100 番地)
3. テーマ 地域でのリハビリテーション協働 ～通所系と訪問リハビリテーションのあり方～
4. 内 容 脳卒中後遺症男性利用者とのやり取りを通して、通所系や訪問リハビリの役割・連携・アプローチについて考える

(通所サービス利用時に感じた様々な希望についての対応)

通所系演者：川 合 慶 紀 氏 (歩くつるかめ)

訪問リハ演者：芦 埜 達 哉 氏 (在宅リハビリ看護ステーションつばさ天童サテライト)

5. 交流会参加費 無料

6. 日 程 14:00～14:25 受付
 14:25～14:30 開会
 14:30～15:00 症例紹介・質疑応答
 15:00～16:10 グループ内で検討
 16:10～16:30 発表
 16:30～16:40 総括、閉会

7. 懇親会

日時：平成 30 年 11 月 10 日（土）18:30～

会場：山形駅周辺

会費：4000 円

8. 参加申し込み締め切り 平成 30 年 11 月 5 日（月）

別紙申し込み用紙に記入し、FAX でお申し込みください。

9. お問い合わせ先 在宅リハビリ看護ステーションつばさ 理学療法士 榎本敏明

(TEL : 023-627-7011 FAX : 023-627-7012)

F A X送信票

送信先 在宅リハビリ看護ステーションつばさ 天童サテライト
理学療法士 芦埜 達哉 行

F A X 023 - 656 - 8562

※ 添書は不要です。このまま送信してください。

訪問リハビリテーション交流会

参加申込書

施設名（所在市町村）： ()		
氏名	交流会	懇親会
	参加 ・ 不参加	参加 ・ 不参加
	参加 ・ 不参加	参加 ・ 不参加
	参加 ・ 不参加	参加 ・ 不参加
	参加 ・ 不参加	参加 ・ 不参加
	参加 ・ 不参加	参加 ・ 不参加
	参加 ・ 不参加	参加 ・ 不参加
	参加 ・ 不参加	参加 ・ 不参加
	参加 ・ 不参加	参加 ・ 不参加

◆ 申込締め切り

平成 30 年 11 月 5 日 (月)